

横須賀の茅葺民家 万代会館と三浦半島の保養地の歴史

横須賀市重要文化財の市立万代会館は雁行した茅葺き屋根が連なる数寄屋造りの民家です。この建物は三井銀行や帝国銀行の会頭を務め、戦後はソニーの前身である東京通信工業の設立にかかわり、青山学院の復興に尽力した銀行家・実業家で、戦中戦後経済界のリーダーとして活躍した万代順四郎が、トミ夫人の療養のために買い求めた別荘でした。トミ夫人亡き後、万代家から横須賀市に遺贈され市民に開放されてきましたが、現在、耐震性に支障があるため室内に入ることはできません。三浦半島の保養地の歴史とともに会館の現状と今後の計画についてのお話です。

10 | 19 | 土 |

事前申込制

雨天開催

- 時 間 13:00～15:30 (12:30受付開始)
集合場所 京急津久井浜駅前広場
プログラム 13:00- 川尻町内会館にて開会/万代順四郎と会館の話
13:15- ①三浦半島の保養地の歴史について
14:00- ②万代会館の文化財としての価値について
15:00-③会館の模型展示と建物説明(万代会館庭園にて)
講 師 ①郷土史研究家・久保木実氏、②生涯学習課、
③市博物館・亀井泰治氏
参加費 500円
定 員 30名程度
申込み mail:8746@jcom.home.ne.jp (富澤)
問合わせ tel:090-4016-2265 (富澤)
主 催 横須賀建築探偵団
後 援 横須賀市教育委員会
協 力 LIDRE横須賀



市立万代会館

横須賀市津久井2-15-33
京急津久井浜駅より徒歩5分
※施設内の駐車場は使用できません。
※万代会館へは入室不可、
見学は庭園から。



万代会館 (前庭より)



万代順四郎・トミ夫妻